

アツくておもしろい、若手農家が糸島で活躍中です！

糸島の農業を元気に

若手ファーマーズの

古重カ

NO.100



糸島市志摩御床

こがねまる かな

小金丸 佳奈さん(32)



1 動力噴霧器です。最小の動きで最大の範囲に播けるよう、長めになっています。

2 お父さんが、トラクター4台、コンバイン(6条刈)1台、乗用管理機1台、田植え機1台の他多数の農機を揃えたので、おかげで大変助かっています。



8月の長雨の時は作業ができず、ヤキモキされていたそうです。

現在は田植え後の追肥や草刈りなどの管理作業が中心です。

◆農業経営の内容を教えてください

米(夢つくし、元気つくし、ヒノヒカリ、ニコマル、飼料用米)を約22畝、麦(大麦のハウシュン、小麦のチクゴイヅミ、ミナミノカオリ、ちくしW2号)を約26畝生産しています。

また、ブロッコリーを約80畝、翌年の3月まで生産しています。

米、麦は全量JA出荷です。

家族経営で、基本的に両親と私、弟の4人で農業を行います。繁忙期のみ3人から6人を雇うことがあります。

◆就農するまでは？

大学の法学部を卒業後、通信、IT関係の会社に勤めていました。

初めは弟が農業を継ぐことになっており、私は会社員として働くつもりでしたので、農業の事は考えていませんでした。

家庭の事情で急遽、私が農業を継ぐことになり、就農しました。

農業は小さなころから農作業をする父を側で見っていましたので、少しだけ知識がありました。

就農して知識の点と点がつながったような気持ちです。

◆心掛けていることは？

適期作業をすることで、農薬や肥料の使用量を最小限にして最大の効果を上げたいと考えています。

父が減農薬の米づくりをしていたので、それを引き継いで安心して食べられるお米を作りたい。

そして「米農家は美味しいお米を作っている」です。糸島産の看板を背負っているため、品質にこだわりたいと考えています。

◆将来の抱負は？

私は女性なので体力的にも父と同じように作業は出来ません。

父のやり方を引き継ぎながら、女性でもできるように一つ一つの作業を考え、工夫して行っています。

また、労務管理や経営など全体を見える化して行きたい。先々雇用が必要になるなら、そのための準備も必要です。

そうやって利益を増やして経営を更に安定させたいです。

最後に「女性が米や麦をやれるの？」とよく言われます。

将来的に私がこの経営を成り立たせることで、女性にもできる事を証明したいです。